

# 真子さま 400万超の借金トラブル

真子さま 26

## 嫁ぎ先の義母が抱える

結婚の日取りも決まって幸せいつぱいの真子さま。しかし、その裏では、婚約者である小室圭さんの学費や留学費用を援助していた男性と未来の姑との間で金銭トラブルが勃発していた。

# 田中邦衛 心配される本当の病状

自力でのお風呂は困難  
自宅の2階に引きこもり...



## 星野源 食べるか? で1000個売った恋スイーツ

## 亀梨和也 撮影中に骨折 病院帰りに向かった先



# 女性週刊

### 徹底取材 冬の突然死を防げ!

10P 大特集

60th ANNIVERSARY  
12月26日号  
定価390円  
主婦と生活社



竹涼真サンタ  
内全部見せちゃいます♡

貴乃花親方 26 せとヒストリー

加齢性難聴と突発性難聴に用心!

野村沙知代さん(享年85) 強気のウラに アガスティアの葉

菊地亜美 27 本誌直撃 時期が来たら結婚したい

## ボスママからボスおかみへ 花田景子さん

## ひそかに抱く女の野望

松田翔太 32 自身ブランド イベントでビューネくんの神営業

藤原竜也 35 わが子に見せたことわざわつくパパの顔

## 『コウノドリ』振り返り もう一度聞きたい奇跡の言葉

土屋太鳳 敏感ワイドは000

プロが教える 冬のインバス美容

気持ちよすぎて離れられない~ 人をダメにする 大人気家具&アイテム

話題の洗剤職人が超ラクちんのワザを伝授 茂木和哉のほったらかし大掃除

好評連載 人間ドキュメント 被害者 入江杏さん 世田谷一家殺人事件から17年 遺族

## 囲んで触るなんてレイプと同じ 被害女性が告白!



華やか 盛りだけ! 木桶めし レシピ

おしゃれで洗い物も少なくなる! 四半期に1度の袋と鏡リュウジ お金と健康 幸せナビ





まだまだまだあつた、まさかの病気……

# 冬に気をつけたい 病気のサイン

教えてくれた人は……

植田美津恵先生

医学ジャーナリスト・医学博士。首都医大教授、愛知医科大学客員研究員。医学番組の監修、テレビコメンテーター、講演活動も行う



は？

「経験者の話を聞くと、あ  
とから思えば、痛み方がい  
つもと違っていたと話し  
ていました」（植田先生、  
以下同）

以下同）

少しでも肩のこり方に違  
和感があったら要注意。

**サイン1**  
肩こりや首が  
痛いとは心筋梗塞

よくある肩こりが、なん  
と心筋梗塞のサイン？  
医学博士で医学ジャーナ  
リストの植田美津恵先生が  
解説する。

「心筋梗塞のサインは、胸  
が痛くなるとか、苦しくな  
ることだけだと思っていま  
せんか？ 心臓の病気は、  
肩や首、デコルテなどに現  
れやすい特徴が。その予兆  
は時に、疲れていて、肩こ  
りがする程度のものでした  
りします」  
通常の肩こりとの違い



**サイン2**  
虫歯で歯が痛い  
ではなく狭心症

「心臓の病気は、心筋梗塞

**サイン3**  
EDで悩んでたら  
動脈硬化だった

と同じく肩や  
首に現れま  
す。特に、狭  
心症では歯やあごに痛みが  
出ることがあります」

「EDはそもそも、血管の  
弾力性が落ちてきて起こり  
ます。そのため血管の状態  
を表すバロメーターと考え  
てもいいでしょう。ただ、

精神的  
なこと  
も大き  
く影響  
してく  
ること  
がある  
ので、  
血管だ  
けが原  
因とい  
うわけ  
ではあ

**サイン4**  
咳が長引くと  
思ったら……結核!?

「咳が続いて風邪だと思っ  
たら、実は結核だったとい  
うことも。40〜50代は、ほ  
んどワクチンの効果が残  
っていないと考えていいでし  
ょう」  
動脈硬化や高血圧がある  
人は、自己判断でED治療  
薬を選ぶのはNG。必ず専  
門の医療機関で処方しても  
らうこと。

結核は、お笑い芸人・ハ  
リセンボンの箕輪はるか  
や、モデルでタレントのJ  
OYがかかったことで知ら  
れる。  
「結核は若い人も高齢者も  
どの年代もかかります。結  
核菌による感染症で、昔は

**サイン5**  
二重に見えるのは  
老眼ではなく脳梗塞

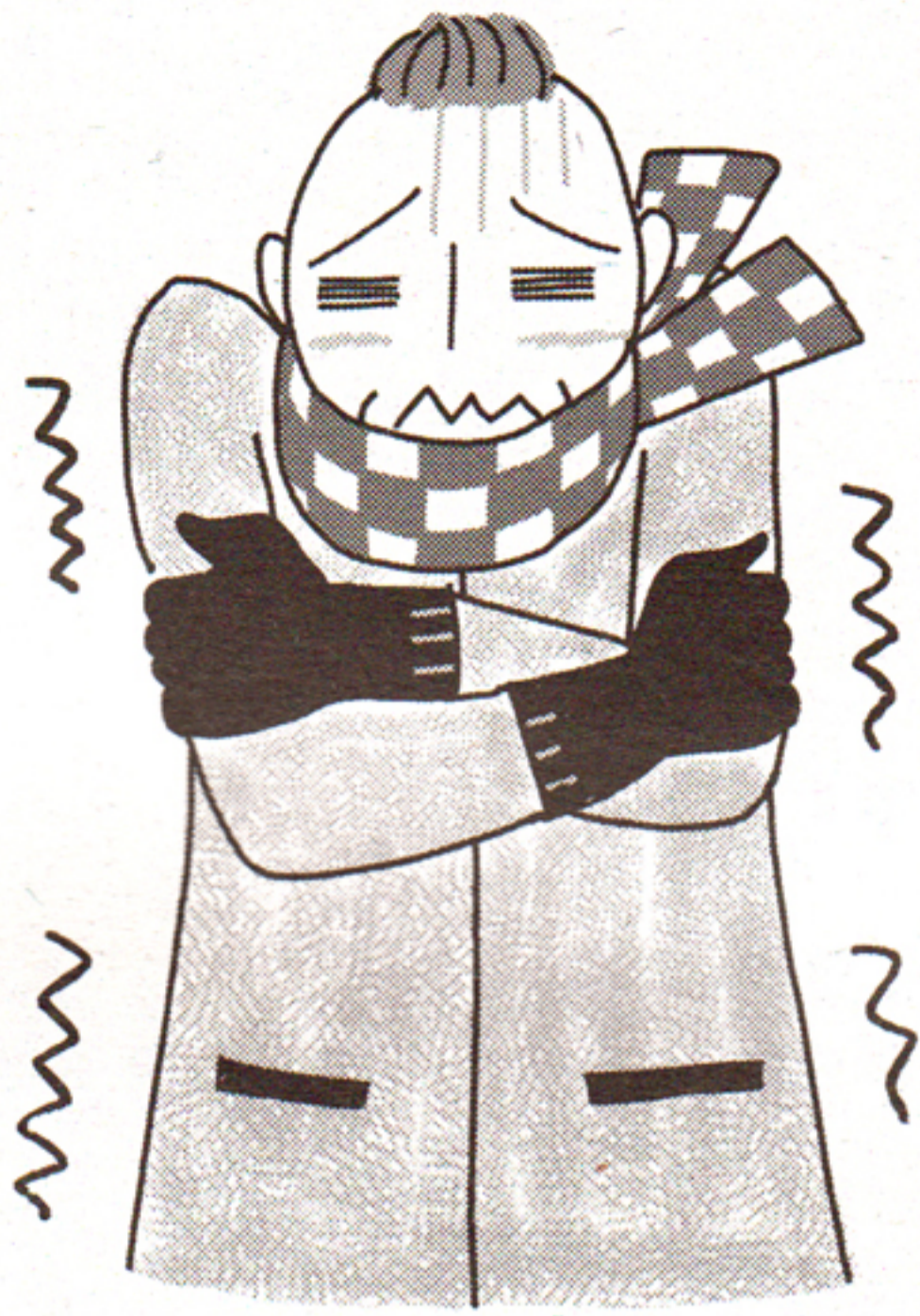
「不特定多数の人が集まる  
場所は危険。  
また、咳のほかに、だる  
さ、微熱が続いたら結核を  
疑ってみてもいいかもしれ  
ません」

目がかすみ、ものが二重  
に見えるとき、オーバー40  
が真っ先に疑うのは老眼だ  
けど、  
「脳梗塞かもしれない。視  
野が欠ける、ろれつが回  
らない、食べ物をこぼす、  
顔が非対称になるなど症状  
はさまざま。





# この冬、あなたを襲う『まさか!』の病気



人やものによくぶつかるという場合も、ウツカリさんではなく脳梗塞のおそれがあります」

一過性の脳梗塞の場合、一時的に症状がおさまることがあるものの、のちに本格的な発作が待ち受けていることが。

「健康診断の数値がいくら正常な人でも、突然起こる可能性もあります。予兆を見落とさないようにしてください」

**サイン6**  
更年期以降の貧血は  
胃がんの予兆

「更年期を迎えたあとの貧血は少し厄介です。若いころの貧血は生理によるものが多いですが、更年期以降は胃がんや大腸がんなど消

化器系のがんの可能性があまりあります。

また、貧血が悪化したなら思い病院へ行ってみたら実は胃がんだった、というケースをときどき耳にします」

消化器系のがんは少しづつ出血があるため貧血になりやすい。

「大腸がんの場合、便に血が混じり黒っぽくなりま

**サイン7**  
冷えは糖尿病が  
進んでいるサイン

女性の天敵・冷え。冬のせいと思ったら、意外な理由が……。

「もしかすると糖尿病が進行しているサインかもしれない。現在、診断されていなくても、過去に血糖値が高めだと言われた人は要注意です」

糖尿病の合併症では末梢の血管にダメージが起こる。冬の寒い時期に血管が縮むと、冷えやピリピリした痛みを感じることもあるという。

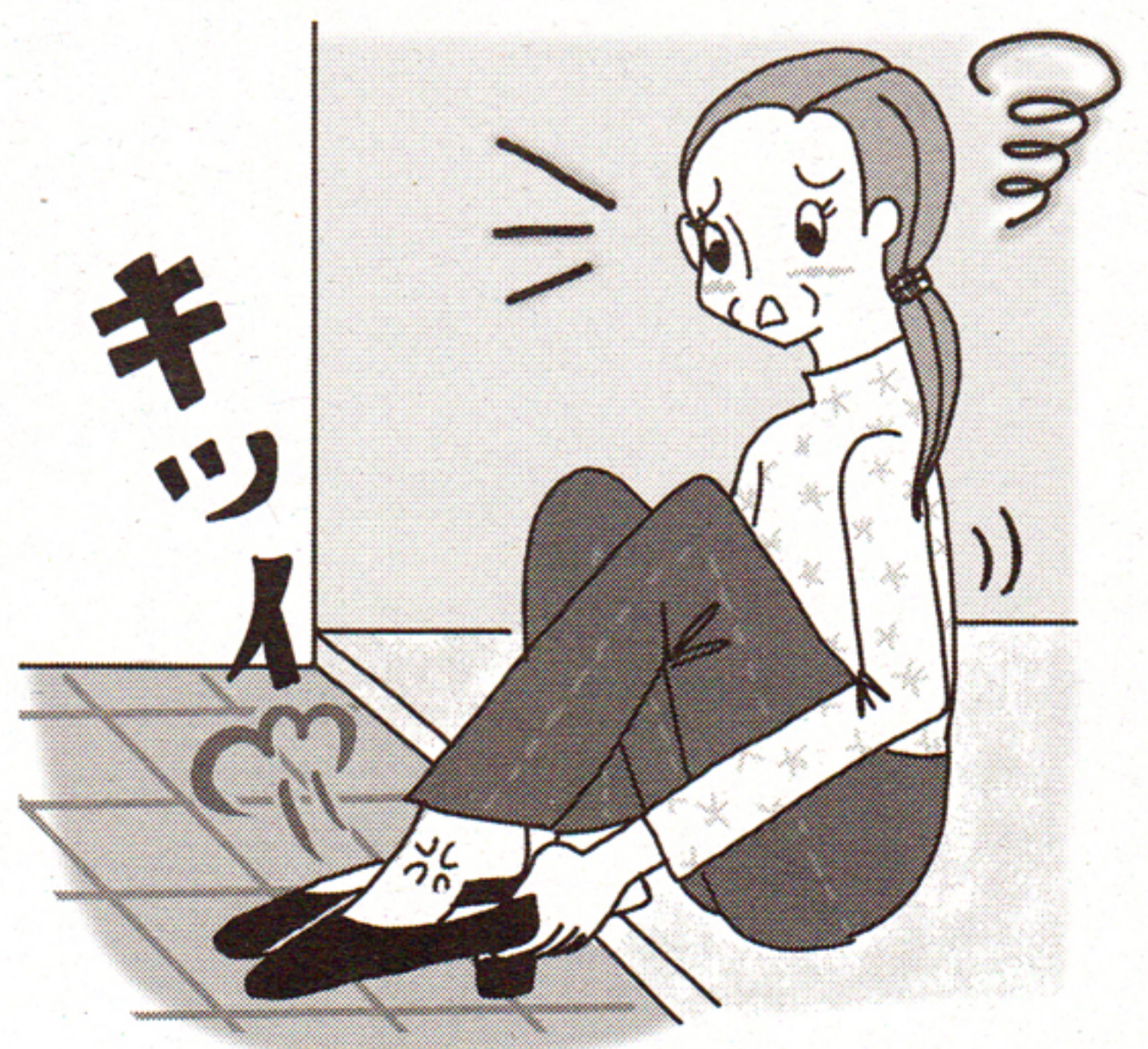
「血糖値が高くても、これといった自覚症状がないので、糖尿病は知らないうちに悪化してしまう怖い病気です」

**サイン8**  
くしゃみをした  
だけに骨折!

「今の40、50代は、誰もが若いころにダイエットをした経験があるので、と思

「私たちは、思春期に貯金したカルシウムを年々崩して使っているわけですが、更年期になると女性ホルモンが少なくなるため、ただでさえ骨がもろくなっているのに、カルシウムの貯金が少ない元ダイエッターは骨代謝のバランスが悪く、さらに骨がもろくなりやすいのです」

そのため、くしゃみをし



た拍子に、実は骨が折れていたということもあるんだそう。

「足を組み替えるなど何気ない動作でも骨折することがあります」

**サイン9**  
靴がきつかったら  
リウマチのおそれ

「太ってブーツのファスナーが上がらなくなってしまうたり、年末年始に飲みすぎってしまったために、一時的に足がむくんでいるのから心配ありませんが、靴が合わないのはリウマチかもしれないです」

リウマチは足の関節から

症状が出る場合もあり、腫れて靴が入らなくなることがあるという。

**サイン10**  
胸のブツブツは  
乳がんの可能性

冬はニットが肌に触れたり、厚着をしてムレたりするなど、皮膚に湿疹が起きることがある。ただ、こんな例も。

「夏みかんのようなブツブツが胸にできたら、乳がんかもしれない」

乳がんのサインはしこりだけではない。かゆみや湿疹などの皮膚症状もあることを覚えておこう。